

袋橋から羽根倉橋まで北側の自然散策

NPO法人エコシティ志木事務局長 青木 明雄



佃堤

袋橋から、袋橋通り・蓮田通りと進んで行くと、羽根倉橋のところで浦和所沢バイパスにぶつかります。今回は、この道路の北側の志木市内を散策します。

千光寺の裏から大仙寺に通じる道がありますが、昔は、新河岸川を渡り、柳瀬川の南側を走る道へとつながっていた旧鎌倉街道です。かつては、大仙寺のところからは、蓮田通りの先で荒川の土手を突き抜けて堤外の道に繋がっていました。土手の上から見ると、よくわかります。大仙寺手前には、まだ広い田んぼが残っていますが、この道も、和光富士見バイパスができると、千光寺に近いところで、大きく分断されることになり、緑の空間も減り、大分様子が変わる事でしょう。千光寺裏の旧堤防を進んでいくと佃堤の案内板があります。この先の柳瀬川に沿った堤防は、木曽目堤と言います。ここから佃堤は、新河岸川と直角的に堤内を仕切るような形に出来ています。この堤防は、旧南畑村と宗岡村の間に作られ、旧宗岡村

を水害から守るために取り囲んでいる総囲堤の一部となっています。佃堤は300m程が残っています。この堤の東側（志木市）のほとんどは、土手の高さ近くまで盛り土され、住宅や倉庫などの建物が多く、緑も少なくなっています。西側（富士見市）は、あまり盛り土されておらず、田畑に使われ、緑が多く、土手の高さもかなり高く感じます。農家の庭木も多く、緑が多い広々とした空間が残っています。

田んぼの向こうには、とっても小さな稲荷神社の赤い祠が見えます。この祠に向けて、志木市側から1本の小さな道が田んぼの中を真っすぐ伸びており、堤の上のフューム管も通りやすいように壊され、堤も削られていました。佃堤は、300m程先の農家まで続き、その先は、残っていませんが、農地としての緑地があります。志木市の境界線は、この佃堤とその延長線として、浦和所沢バイパスを超えた先まで真っすぐに伸びています。水塚のある農家の隣に浦和所沢バ



富士見市近くの田んぼ



歩道橋から見た散歩道



ぶらり散歩マップから



浅間神社

イパスを潜る道があります。ここを通って出たところには、田んぼがあり、上宗岡2丁目交差点の先まで広がっています。かなり広い田んぼです。

この道を真っすぐ行くと荒川の土手にぶつかります。この道路と荒川の土手に囲まれた部分が志木市です。浦和所沢バイパスの北側が、上宗岡3丁目になります。田んぼも大分減ってしまい、新しい住宅が増えています。富士見市との境となるところには、まだ農家があり、広い田んぼが残っています。また、上宗岡3丁目の中程には、宗岡第二小学校があります。春には、さくらがきれいです。上宗岡3丁目は、工場や倉庫などの他は、商店もなく、ほとんどが住宅となっていて、空き地がほとんどありません。そんな中で、宗岡第二小学校の隣に、羽根倉児童公園があります。幅15m、長さ50m程度の広さの公園ですが、この地域の広場としては貴重な公園です。この公園の脇の道から、浦和所沢バイパスの上を渡る歩道橋があります。この歩道橋を渡って浦和所沢バイパスの南側に行くと、歩道のところどころにベンチがおいてある散歩道のような道が続きます。そして、蓮田通りから先のせせらぎの小径に繋がっています。今の歩道橋は、人が渡るためだけに作られたものですが、この歩道橋を幅広くして、折り返し階段をなくし、スロープの緩やかなものに作り替えて、あたかも普通の坂道の様にしたら、親水公園から羽根倉児童公園まで、約2.3kmの長いこみちができ、ウォーキングなどで楽しめるものになりそうです。

浦和所沢バイパスの幅もかなりあるので、単なる歩道橋ではなく、テラスの様に、緑の空間を作るのもいいかもしれません。残念ながら、羽根倉児童公園からせせらぎの小径までの道は、せせらぎの小径より狭く、水路もありますが、ベ

ンチの脇には植え込みがあり、道路脇の民家の木々も多く、緑も楽しめるなかなかいいこみちだと思います。

歩道橋を渡って、100m程このこみちを行くと池の内牧場の牛舎の裏になります。この池の内牧場は、乳牛の牧場ですが、市内では唯一の牧場となりました。この通りの一本西側の道には、牛が放牧される場所があり、時々、牛の姿を見ることができます。この放牧地辺りは、建物が密集していないため、見た目も広い空間が残っています。ここから、東側にあたる、荒川土手下を走る羽根倉通りまでの間には、工場も多く、緑の区間はほとんどありません。羽根倉通りは、浦和所沢バイパスを潜り宗岡第二小学校前を通り上宗岡2丁目交差点からの道にぶつかります。上宗岡3丁目の真ん中を走っている道路です。羽根倉通りに面したところに、浅間神社があり、この神社には、羽根倉富士嶽があります。

荒川の土手と浦和所沢バイパスに囲まれたところですが、境内には、木々もあり、セミの鳴き声も聞こえてきました。この神社の隣も工場になっていますが、この並びには、大きな敷地の家もあり、庭の木々が、この辺りの緑の豊かさにも役立っていました。



はねくら児童公園